

各地区の皆様、参加協力ありがとうございました！

mini地区
懇談会

能町校区

9/22

ビデオによる演劇「それぞれの旅立ち」を鑑賞。グループ毎の発表からは、参加されたみなさんが、夫婦ともお互いを思いやる「共生」を理想としていることが感じられました。



野村校区

10/26

「DVってなに？」の紙芝居の上演後、意見交換を行いました。「男女共同参画」法令、条例と現状について発表しました。



中田校区

12/14

長守信子さんの講演で学んだDVの知識・実態をふまえ、それについてワークショップを行いました。お互い（パートナー）の思いやりが大切であると改めて思いました。



赤丸・五位山地区

2/8

ビデオ「気づくことが、はじめの一步」を見て懇談会を行いました。めざすところは、男女関係なく、個性、能力を発揮できる家庭、職場、社会である等の意見が出ました。

南条校区

2/15

ビデオ「それぞれの旅立ち」を見てグループワークを行いました。理想とする男女共同参画とは？お互いを尊重することが何より大切という多くの意見が出ました。



千鳥が丘校区

10/28

男性の料理教室「メンズクッキング」を開催しました。楽しかった、美味しかった、の他に女性の苦勞がわかったとの意見もありました。



横田校区

1/29

ビデオ「それぞれの旅立ち」を鑑賞し、「男女共同参画」の意識をより深めました。後半、子どもたちを取りまく環境の今と昔の違いをテーマに教育座談会を行いました。

西条校区

2/15

「身近にあるDV(ドメスティック・バイオレンス)」と題しワークショップを行いました。互いに人格を尊重し良い社会になるようお願いしたい。とても勉強になり、参加して良かった…などの感想が寄せられました。

西五位地区	2月16日	太田校区	11月10日	伏木校区	2月5日	東五位校区	11月17日
成美校区	12月1日	博労校区	9月20日	大滝地区	1月30日	国吉校区	11月25日
万葉校区	11月24日	山王地区	2月15日	石堤校区	2月1日	古府校区	11月13日
西広谷校区	11月11日	福岡地区	2月13日	牧野校区	3月26日	二塚校区	10月31日

編集後記



- ワイワイがやが楽しい広報委員会の活動でした
- 男女平等は身近な問題であることを学んだ2年間で
- 記事のため、よく聞きよくメモを取る久々に脳の活性化ができました
- 推進員が活動しなくても良い社会 早くなればイネ
- さまざまな体験ができて、感謝
- 良き仲間恵まれ、2年間学んだこと微力でも伝えられたかな…
- いろいろな人に興味を持って読んでもらえると嬉しいです
- 良い仲間めぐり会えて楽しく2年間を過ごせました

橋田正則
小林陽子
喜多正浩
太田正樹
瀧澤健治
中尾恵子
川原昌美
鍛塚 武



利長くん



平等・開発・平和

ともだち共立

第4号 富山県男女共同参画推進員高岡連絡会

推進員活動を振り返って



教育部会 部長

川原 公文(平米校区)

思いもよらぬ役員になっての1期2年間は、とても短く感じられました。

とまどいながらの1年目。DV・ジェンダー…etc.初めて

聞く話に目を白黒させたこともありましたが、今ではいろんな体験・勉強をさせていただいたと感謝しています。

2年目からは、自分たちで定例会の企画運営を任せ、部会のメンバーと力を合わせて、楽しみながらガンバルことができたと思います。

見ること・聞くこと、自分の知らなかったことを学び、とても貴重な体験と出会いをいただいた2年間でした。

これからは、より理解者として、校区での推進活動を応援していきたいと思います。来期のミニ地区懇談会の開催を楽しみにしています。



副会長

山森 嘉美(横田校区)

4年目最後のミニ地区懇談会の目標は、男性の参加者を1名でも多くする事でした。男女平等・共同参画だけの内容では、なかなか動員できないのが現

状です。そこで「ざっくばらん教育座談会」と組み合わせて開催したところ、地域の協力により多数の男性参加者を迎え開催する事ができました。平素は保護者同士で子ども達のことを話し合う機会がないので活発な意見交換ができました。「それぞれの旅立ち」のビデオ鑑賞では男女平等を理解する良いきっかけになったと思います。

推進員を引き受けての期間は、私にとって多くの学ぶ機会に恵まれた貴重な4年間でした。男女平等を地域に推進していく事は簡単ではありませんが、本田先生の「やりたいことは必ずできる」を信念に実践していき、少しでも活動で学んだ知識を広めていきたいと思っています。

Let's Access!!

富山県 男女共同参画・ボランティア課ホームページ

県のHPということで、ちょっとおカタイ感じですが県によってオーソライズされた安心情報が満載です。ぜひ訪れてみてください。

行き方

アドレスは長いので、yahooなどの検索エンジンで「富山県 男女共同参画」とするのが簡単です。このページの中核をなす「相談窓口」や「施設案内」の他にもいろんなページがあるのでちょっとのぞいてみましょう。

イベント

カレンダー

男女共同参画に関する様々なイベントの情報が取得できます。研修会をはじめ、料理教室、女性のためのスキルアップ講座など内容も盛りだくさん。

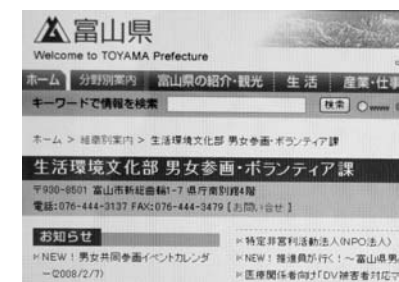
推進員が

行く！

あなたの町の男女共同参画推進員を紹介しているページです。推進員と言っても、ごく普通のおじちゃん・おばちゃんです。活動に携わった人たちの生の声をぜひ聞いてみてください。

活動事例集

「富山県男女共同参画推進員制度」をクリックして入ります。県内各地域での平成18年度の推進員の活動を紹介しています。みんな同じ富山県から委嘱された推進員ですが、地域ごとにずいぶん違う活動をしていることが興味深いです。



2月24日(日)
富山県男女共同参画推進員 地域別研修会(高岡ブロック)一射水・高岡・氷見―

「DV・デートDVについて」 ―DVの現状認識と予防のための取り組み―



講師: 高岡市男女平等推進センター相談員
長守信子さん 亀谷裕子さん
場所: ウイング・ウイング高岡4階ホール



一般市民の参加も得て、DV(ドメスティック・バイオレンス)を正しく理解するための研修会を開催しました。

『**ケイタイを
使った束縛**』
「束縛」は尊重する
気持ちが欠けているの
で愛情とはいえません。
デートDVを過小評価せず、
ひとりで悩まないで相
談しましょう！

『**暴力の目的は「力と支配」**』
被害者も加害者も出さない社会を
目指すためには、自尊感情を育む教育・
暴力防止教育などが大切です。「暴
力を許さない」地域づくりに参画し
ましょう。

高岡市男女平等推進センター相談室
(ウイング・ウイング高岡6階)
TEL0766-20-1811

『**DV防止法が変わり、保護命
令制度が拡充されました**』
①生命・身体に対する脅迫を受
けた被害者も保護命令の申立
てができます。
②被害者に対する電話・電子メ
ール等が禁止されます。
③被害者の親族等も接近禁止命
令の対象となります。

参画しました！

**Eフェスタ2007
「みんな集まれ！
Eいいまちつくろう!!」**
10月1日～14日

主催: Eネット(男女平等推進センター
登録活動団体ネットワーク)

今年で3回目を迎えるEフェ
スタ。私たち高岡連絡会は、広
く市民のみなさんに推進員の活
動を知ってもらうため、パネル
展示で参加しました。

男女平等EXPO高岡2007「わたしが変われば…」 11月2日

主催: 男女平等EXPO高岡2007実行委員会
高岡市男女平等推進センター

ホームページを通じて募った小さな気づきや体験談の中には、
心温まる作品やハツとする作品が多数発表されました。次に、職
場・PTA・食育の観点からそれぞれの活動発表があり、中でも
職場で「女性活躍推進」を経営
戦略として実現している企業
が印象的で、時代の流れを感じ
ました。最後に、意見交換会
が行われ、今年のテーマの認
識がより深まりました。



女性とまちづくり地域会議2007「政治・女性・しごと」 12月16日



主催: 高岡女性の会連絡会

基調講演: 「女性の手で社会(政治)を作り直そう!」
講師 杉浦ひとみさん(弁護士)

トーク&トーク: 「多様な社会へのスマイルアプローチ」

多様な価値を認め合える社会
市民の意見が「真に生きる」社会
女性も政策・方針決定過程にどん
どん参画する社会
そんな社会を実現するため、身近
なチャレンジ事例から学びました。

又エック (国立女性教育会館) 出前講座 10月17日

「男女共同参画統計を知ろう、使おう」

女性と男性の状況を数字に表すことによって男女格差を明らかにし、見
えなかった女性の働きや、女性だけでなく男性にとっての社会問題も見
えてくる事を解りやすく説明されました。

「とやまの男女共同参画データブック2007」を使ったグループワークで
は富山県の男性の家事労働時間が全国平均よりもかなり低く、女性の収入・
家事労働を含む全労働時間が高い事が良くわかり、自分たちの身近なと
ころで男女間の格差があることをあらためて実感させられた講座でした。

講師: 高橋由紀さん(国立女性教育会館研究国際室研究員)
主催: 国立女性教育会館・富山県女性財団
共催: 高岡市男女平等推進センター



部会活動を振り返って...

法律部会

谷井正之(野村校区)

「男女共同参画基本法」なるものが国
会で議論されたという記憶すらないまま、
「法律部会」への所属を言いわたされま
した。各定例会でのミニ学習会を通じて少
しずつ勉強しつつも、地域への広がりへ
のパワーがなかなか感じられませんでした。

しかし、2020年くらいを目途にまずは
環境の醸成を図ろうと2年間なんとか頑
張れました。あらためてみなさん「あり
がとうございました」。

教育部会

山田 徹(西広谷校区)

部会で担当した「女でラッキー・男でラ
ッキー」のワークショップ、部員による「紙
芝居」などどれも中身のあるもので、実
際のミニ地区懇談会で大いに役立ちました。

退任されるメンバーは2年間の活動の
成果を各地区でいかに発揮してくだ
さい。残った者は、新入推進員と共に一
歩ずつレベルアップしていきたいと思っ
ています。教育部会のみなさんに感謝！

職場部会

青木美保子(能町校区)

男女差別や偏見を解消することは、働
きやすく、やる気が出る職場には欠かせ
ません。また個人を尊重し活かす職場環
境作りは、これからの社会、経済を支える
ためにも大事なことです。グローバル
化の名のもと労働者の人権を軽んじる風
潮が広がってきています。私たち職場部
会では、自分たちの身近な課題から学び
行動していきます。

地域家庭部会

梁瀬温子(大滝地区)

家庭・地域部会では、まず自分たちの内に
あるものと朗読劇とワークショップを持った。
子どもが大きくなったのもう一度働きたい
という妻。もう一例は、夫の帰りが遅いので自治
会の会合にはいつも妻が出席。自治会長の
役の順がきて旦那さんができないなら奥さん
にといわれた。「あなただったらどうしますか」
の問いかけに、そこから見えてきたのは、男
性はなかなか家事の責任を取ろうとしない。
女性はなかなか地域(自治会)のことで責任
を取ろうとしない。性による役割意識から解き
放たれることの難しさが見えてきました。